



サポチル関東 主催

2019年度 思春期青年期ワークショップ

昨年は映画や物語を題材に、現代の思春期・青年期のころについて飛谷渉先生にご講義いただきました。インターネットやスマートフォンの普及により即座に欲求充足することが可能となり、万能性を維持しやすい現代で、心身の急速な変化を迎える思春期・青年期のころはどのような困難にぶつかり、また発達していくのでしょうか。そして、不登校や発達障害などの臨床の場で出会う思春期・青年期のころのなかでは、どのような世界が展開しているのでしょうか。

今年度も、こうした現代の思春期・青年期のころのあり方について考え、臨床家としてのアプローチについて考えるワークショップを開催します。昨年受講された先生方はもちろん、初めて参加される方にとっても学びの多い時間となるでしょう。

昨年に引き続き、タビストック・クリニックの思春期青年期部門で学ばれた飛谷渉先生を講師にお招きし、精神分析的な視点から思春期・青年期について考えていくワークショップです。後半は少人数のグループに分かれ、一つの事例について自由に感じ、考える時間を通して体験的に学ぶことを目指します。

講師:	飛谷渉先生(大阪教育大学保健センター准教授)
日時:	2020年3月22日(日) 10:30~13:00 【講義】※13時から14時は休憩 14:00~16:45 【事例検討・グループディスカッション】
会場:	大妻女子大学 千代田キャンパス(予定)
対象:	思春期青年期の臨床を実践している、 または関心のある臨床心理士、公認心理師、医師、大学院生
募集人数:	30名
受講料:	7,000円 サポチル専門会員/ボランティア会員/賛助会員 6,000円 ※基本的には先着順ですが、人数が多数集まった場合はサポチル会員の方を優先 します。会員ではなくご関心のある方は早めのお申込みをお願い致します。

■申込み方法

1. 以下の手順に従い、メールにてお申し込みください。

タイトルを「2019サポチル関東思春期青年期WS参加申込」とし、以下の必要事項を記載し、サポチル関東事務局宛て「info-kanto@sacp.jp」にメールを送ってください。

◆必要事項:①氏名(ふりがな)、②所属、③職種(臨床心理士、公認心理師、医師、大学院生)、④E-mail アドレス(携帯アドレスは不可)

2. 参加申込メールの確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

※自然災害などによりワークショップを中止せざるを得ない事態が生じた場合、開催日の朝7時までに開催可否につきまして、事務局よりメールにてご連絡いたします。併せてツイッターもご覧ください。

※受講料振込後の申込者によるキャンセルの場合、受講料の返金には応じかねますのでご了承ください

申し込み締め切りは2020年1月31日(金)※定員になり次第締め切ります